

平成 28 年度 第 2 回運営推進会議 議事録

平成 28 年 6 月 23 日 (木) 14 : 00~14 : 30

グループホーム さくらの里

出席者 (地域) 松尾西 5 町内 T 様 K 様 ささえりあ熊本西 E 様
(ご家族) O 様<S 氏の長女様>
(さくらの里) 司会 : 吉富 議事録 : 生田

① 開会

第二回の運営推進会議を始めたいと思います。ここ数日雨が続けておりまして、避難勧告や洪水警報が出ています。水量が多くて心配ですが、おかげさまでホーム内の入居者の方々は健康面でも精神面でも健康に過ごしていらっしやいます。食中毒に特に注意が必要な時期になってきましたので、細心の注意を払っていきたいと思います。
<吉富職員>

② さくらの里の活動報告と地震・水害の情報交換

- 先月の松尾西小学校の運動会は一週間延びて開催されましたが、グループホームからは残念ながら見学に参加することができませんでした。松尾西小学校との交流も今年で最後になりますが、しめくりに相応しい年度にしたいと思います。
- さてグループホームでは紫陽花見学に住吉公園に行ってきました。色も種類も多くて酸性とアルカリで色も違うそうです。<吉富職員>
- 最近は顎紫陽花が多くなってきています。にぎわっていますか？<T 様>
- 土曜は多かったと思います。他の施設も来ていました。全体的にさくらの里も介護度が上がってきています。外出の距離と時間を考えると、住吉公園へは片道 40 分で少し遠いかもしれませんね。<吉富職員>
- うちも紫陽花綺麗よ、名前を付けたら？紫陽花通り。老人会でしている。<T 様>
- 地震で道がガタガタのところもあったのよ。<T 様>
- 西区のどこで雨が酷かったのかしら？浸かってないか心配でした。<O 様>
- 土砂崩れは高平の方が亡くなっている。山の上は岩盤だけど下の方がいけなかった。益城はトリプルパンチですね。阿蘇大橋付近の 57 号線は、しばらくは道を作らないで、ミルクロードの方へのう回路にするそうですね。<T 様>
- 酪農農家も何件か辞めるそうです。1 億のお金がかかるし、50 過ぎて 1 億の借金は大変なのでねえ。何か寂しいです。<O 様>

③ 勉強会の内容を紹介・食中毒についての情報共有（※別紙資料参照）

- ・城東小学校ではおにぎりから20人位食中毒がでています。さくらの苑の管理栄養士が教えてくれましたが、おにぎりを作ってくれた方が温かいまま提供しようとハッポウスチロールに入れて提供したところ、ブドウ球菌が発生しやすい温度だったということです。特に避難所生活のような大勢が1か所に集まるような場合は、感染予防の知識がいかに大事かを改めて実感したそうです。ご家庭でも、作ったものは常温においておかずに冷蔵庫や冷凍庫で保管すること、冷蔵庫に食べ物を入れ過ぎないことも重要です。8割ほどまでにしましょう。グループホームでも特にそういうことに注意していきたいと思います。
- ・2時間以上たつともものすごく菌が発生する。作って2時間以上は提供しない等これを守ってGHでも行なっています。
- ・手洗いや包丁とまな板の消毒はGHでは1日1回必ず行なっています。
- ・しわの間や手の内側なども汚れがついているのでしっかり洗っております。
- ・蛇口を洗ってひねるとか、蛇口を直接接触らず、ペーパーを使ったりしてひねる等、感染症予防に関しては、さくらの里でも意識して行なっていきたいと考えています。

<吉富職員>

④ ささえりあ熊本西 E様からの報告

さくらの里でも色々な事にアンテナをはって、工夫をされているなあと思いました。いきいきクラブのパンフレットから厚労省から全国的に働きかけているところです。これを広めていけたらなと考えています。

⑤ 補足

益城は今回の地震で特に被害が大きく、益城総合体育館には多くの方が今も避難されています。さくらの苑の管理栄養士が、ボランティアに行った時のことを話していました。初めは、トイレにアルコールが置いていなかったり、次亜でノブを拭くなどの環境整備の知識がなく、感染対策がなされていなかったそうです。でも早い段階でボランティアが整備され、現在はトイレも大変綺麗ですし、毎日の環境整備もきちんとされているそうです。

今回の地震が非常に大きな規模の災害だったにも関わらず、ノロウイルス等の感染症が少ないことには、そのようなボランティアの方々の支援と、きちんとした感染対策が影響していると思います、と感心して話していました。

議事録 生田渚